

重要な お知らせ

不完全燃焼防止装置のない 小型湯沸器を ご使用のお客さまへ

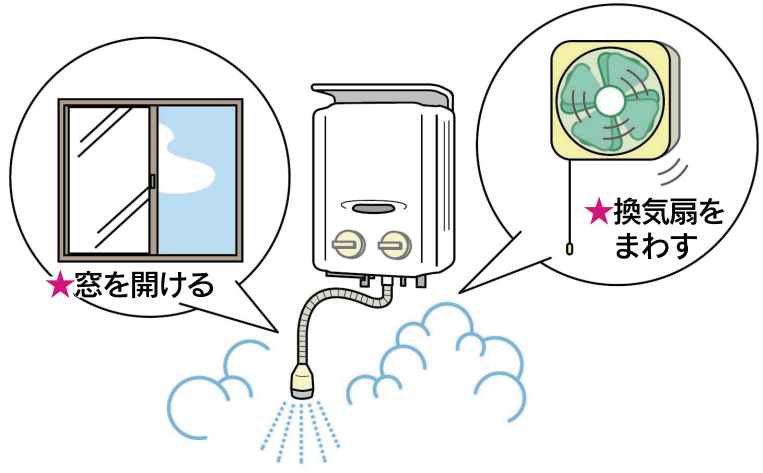
すでに不完全燃焼防止装置付きの機器にお取り替えの場合や
取り外し済みの節は、なにとぞご容赦ください。

一酸化炭素中毒にご注意ください。

換気忘れや換気不足、ホコリ詰まりによる不完全燃焼で一酸化炭素中毒をおこし、重症の場合は死亡事故につながるおそれがあります。

換気をしてください。

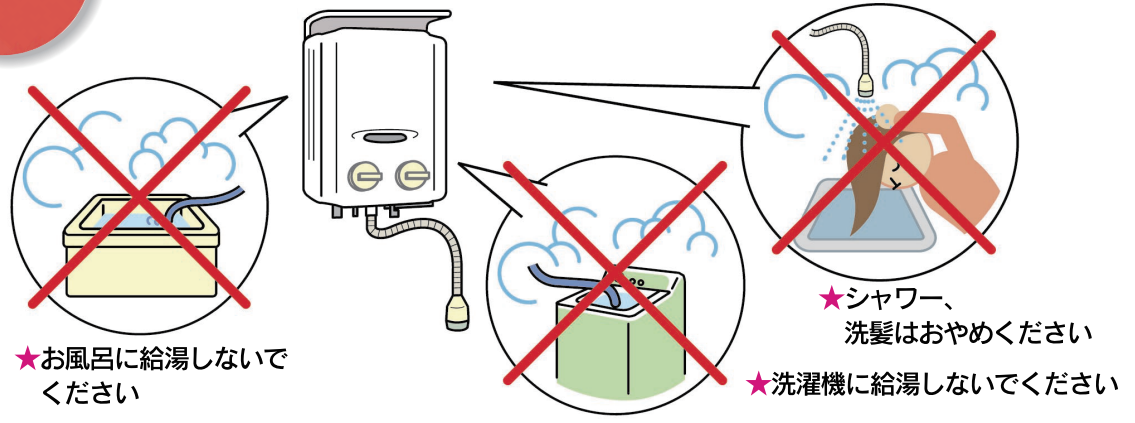
小型湯沸器を使用中は必ず、換気扇をまわすか、窓を開けてください。
新鮮な空気が不足すると、不完全燃焼をおこすおそれがあります。
停電等で換気設備が稼働しない場合は、窓を開けるなど換気に十分ご注意ください。



長時間の連続使用はおやめください。

危険

小型湯沸器の長時間連続使用は、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となり、大変危険です。絶対におやめください。



●小型湯沸器に関するご相談・お問い合わせは

お願い

安全型機器にお取替えください。

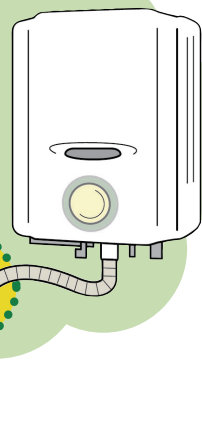
屋外設置式や密閉式もしくは不完全燃焼防止装置付きの安全な機器にお取替えをおすすめします。

■不完全燃焼防止装置：換気不足やホコリ詰まりなどによる不完全燃焼を感知し、ガスを自動的にストップする安全装置です。

現在、販売されている小型湯沸器にはすべて不完全燃焼防止装置が付いています。

※小型湯沸器には、昭和64年1月1日より不完全燃焼防止装置の装着が法律で義務付けられています。

ワンタッチで
点火・出湯・消火！
簡単操作の
安全機器です。



ガス・CO警報器の設置をおすすめします。

もしものために、ガス・CO警報器を設置しましょう。

(ガスの種類によってはガス警報器とCO警報器をそれぞれ設置する必要があります。)

火災警報機能の付いたタイプもあります。

ガス・CO警報器を設置している際は…

●警報器のコンセントは絶対に抜かないでください。

(警報器は電源がないと作動しません。コンセントに入れている状態が監視状態です。)

●交換期限にご注意ください。

(警報器の交換期限は5年です。交換期限が過ぎる前にお取替えが必要です。)

お願い

ときどき点検してください。

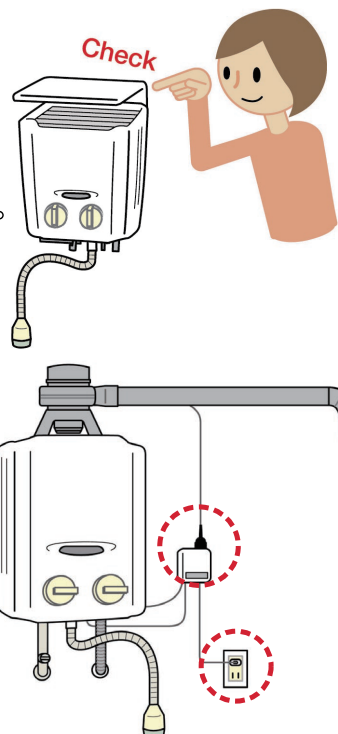
上部に汚れや詰まりはないか時々点検してください。
熱交換器に目詰まりがあると、不完全燃焼の原因となり危険です。

〈排気ファン付きの機器〉をご使用のお客さまへ

確認をしてください。

排気ファンの付いている小型の湯沸器をご使用の際には、必ず排気ファンが回っていることを確認してください。

特に電源コンセント、コントロールボックスの結線は安全装置が働かない恐れがありますので絶対に抜かないようにしてください。



こんなに
怖い
一酸化炭素
中毒

- 一酸化炭素は、無色・無臭で感知しにくい気体ですが、毒性は強力です。
- 軽い中毒症状は風邪に似ています。頭痛、吐き気、気分が悪いなどの症状を感じたら、ただちに使用をお止めください。
- 手足がしびれて動けなくなることもあります。
- 重症になると、脳神経細胞を破壊したり、意識不明や死亡に至ることがあります。